

令和7年度 保育安全計画 旭川啓明保育園

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4 月	5 月	6 月	7 月
重点箇所	- 園内、園庭、園舎のまわり - 避難経路・カート - 緊急連絡先	- 園内、園庭、園舎のまわり - 園外保育（公園等）・散歩コース	- 園外保育（公園等）・散歩コース - 冷房、換気設備	- 水遊び用具・場所、水栓等 - テント、プール
月	8 月	9 月	10 月	11 月
重点箇所	- 水遊び用具・場所、水栓等 - 避難経路	園内、園庭、園舎のまわり	園内、園庭、園舎のまわり	暖房、換気設備
月	12 月	1 月	2 月	3 月
重点箇所	- 暖房、換気設備 - 調理室ガス警報器 - 除雪状況、園舎回り雪庇	- 暖房、換気設備 - 除雪状況、園舎回り雪庇	- 園庭（雪遊び箇所、遊具等） - 除雪状況、園舎回り雪庇	園内、園庭、園舎のまわり

- 年2回（上期・下期）：消防設備点検（専門業者による実施）

(2) マニュアルの策定・共有

分 野	策定または直近の見直し時期	再点検の予定時期	掲示・管理場所
事故防止・事故対応マニュアル	令和7年4月1日	令和8年2月1日	職員事務室内・NAS
事故発生防止の指針	令和7年4月1日	令和8年2月1日	園内掲示・職員事務室内・NAS
災害対策計画	令和7年4月1日	令和8年2月1日	職員事務室内・NAS
不適切保育防止マニュアル	令和7年4月1日	令和8年2月1日	職員事務室内・NAS
不審者対応マニュアル	令和7年4月1日	令和8年2月1日	職員事務室内・NAS

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導・安全への配慮

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
0～2歳児	・SIDS発生予防のため、睡眠状況を見守り、確認、記録する ・玩具の大きさや素材等に注意する			
	・新しい生活の疲れが出てくるため、一人一人の健康状態に配慮する	・一人一人の発達に応じた玩具や遊具を用意する ・水分や休息を十分に取り、活動バランスに配慮する ・水遊びでは監視職員を配置し複数職員で対応する	・気温や湿度、感染症の流行状況に留意し、感染症対策に努める	・雪の日の安全な遊び方や身支度の仕方を知らせる（雪での遊び方、防寒具の着用等）
3歳以上児	・保育園で安全に過ごすための生活や遊びのルールを知る ・安全な登降園の仕方を知る ・用具、遊具の安全な使い方を知る ・散歩時、道路での安全な歩き方を知る（信号の有無や横断歩道の渡り方）遊びの場所の遊具の使い方 ・不審者の対応を知る（いかのおすしの約束事など）	・水遊び（プール）の決まりや約束事を知る ・暑い時期の過ごし方を知る（熱中症予防、水分補給等） ・施設外（散歩等）での安全な活動の仕方を知る（交通ルール、目的地での遊び方、集団行動時の約束事等）	・施設外（散歩等）での安全な活動の仕方を知る（交通ルール、目的地での遊び方、集団行動時の約束事等） ・気温や天候に合わせた衣服調整の大切さを知る	・雪の日の安全な遊び方や身支度の仕方を知る（園庭や雪での遊び方、防寒具の着用等） ・交通安全教室の実施

(2) 保護者への説明、共有

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
・健康状態、生活リズム等の把握 ・アレルギー有無の把握 ・保護者への施設内での安全対策の共有と、家庭内における安全教育実施の依頼	・水遊びの衛生管理、配慮事項を周知する ・熱中症等の予防対策の周知 ・食中毒、伝染病の予防の周知	・保護者へ感染症対策や対応、施設での感染状況について伝える ・冬季の登降園時の歩行や身支度への配慮、注意事項を伝える	・冬季の登降園時の歩行や身支度への配慮、注意事項を伝える

◎訓練・研修

(1) 訓練・研修のテーマ・取り組み

月	4 月	5 月	6 月	7 月
避 難 訓 練 等	火災避難訓練	火災避難訓練	火災避難訓練	火災避難訓練
他	【保育事故防止】 危険予知と安全教育			【保育事故防止】 水遊び時の事故防止の対応、職員間の連携 AED の使い方を確認
月	8 月	9 月	10 月	11 月
避 難 訓 練 等	火災避難訓練	火災避難訓練 水害避難訓練	火災避難訓練	火災避難訓練 地震避難訓練
他		【不審者対応訓練】 職員間の連携の仕方を確認する 園児の誘導・避難	119 番通報訓練 消火器使用の訓練 【不適切保育防止】	
月	12 月	1 月	2 月	3 月
避 難 訓 練 等	火災避難訓練	火災避難訓練 地震避難訓練	火災避難訓練	火災避難訓練
他		【救命救急講習（外部）】 心肺蘇生法、気道内異物除去、AED の使用等		

※1 「避難訓練等」…認可外保育施設指導監督基準第3の1（2）の規定に基づき定期的に実施する避難及び消火に対する訓練

(2) 訓練・研修の参加予定者（全員参加を除く）

訓練内容	参加予定（職種）
保育事故防止：重点 水遊び、救急救命	保育士
保育事故防止：危険予知と安全教育	保育士
不審者対応：園内職員連携等	すべての職種対象
不適切保育防止	保育士、給食
救命講習（外部）	すべての職種対象未受講者から参加予定

(3) 職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
年間スケジュールの確認 【園内】危険予知と安全教育	【園内】保育事故防止 【園内】不審者対応研修・訓練	【園内】不適切保育防止	【園外】救命講習

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

--

◎再発防止の徹底（ヒヤリハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法）

- ヒヤリハット、事故報告の内容について、職員会議で共有、分析、今後の防止策について話し合う。
- 事故防止委員会（園内）での事故報告及び検討
- 事故状況を ICT システムでデータベース化し、危険箇所等の把握を徹底する。

◎その他安全確保に向けた取り組み（地域住民や地域の関係者と連携した取り組み、登降園システムを活用した安全管理等）

- 警察や消防等、地域の関係者と連携し講習を随時依頼
- 登降園管理システムを活用した安全管理
- 朝 10 時までに欠連絡のない園児への確認連絡